



NK・BS2で、全国放送されている
『おーい、ニッポン私の好きな...』が
「山梨県」にやってきます。
メイン会場は「河口湖ステラシアター」です。

『おーい、ニッポン～私の・好きな・山梨県～』とは・・・？

ちょっと考えてみてください。あなたは日本のことを知っていますか？
生まれた県のことを語ることができますか？・・・そうなんです・・・。
日本人でありながら、実は日本のことを知らない人々が結構いるのではないのでしょうか。山梨県には「富士山を始め心をいやされる美しい山々の風景」「豊かな風土から生み出される果樹王国の実り」「今も息づく戦国の知将“武田信玄”の心意気」など全国に誇るべき数々の“輝き”があります。『おーい、ニッポン～私の・好きな・山梨県～』ではそんな山梨県の魅力を、甲州人のみなぎる活力を添えて余すことなく1日8時間生中継でたっぷり全国に放送します！！



番組のみどころ

すべてがみどころです。
食、祭り、伝統技術、美しい風景...すべてを味わっていただきます。そして何よりもアピールしたいのは、山梨で暮らす魅力的な人々です。人の笑顔に、思いに、技に...人の営みの中に、山梨のすばらしさを見つけ



新企画
第2弾！とことんプロジェクト

山梨の全国に誇る伝統。そしてその伝統としての「有形無形」の物、技、美。
とことんプロジェクトは、地元で暮らす人々が誇りと情熱をかけて、県を代表する新しい“シンボル”を作り上げていく試みです。
山梨を代表する地場産業である宝飾業界とワイン業界が強力でタッグを組み、“匠”の汗と知恵と魂が織りなす“ちょっとセレブ”で壮大なプロジェクトを打ち立てます。



新企画
第1弾！それゆけ！どこでも号

最新の移動中継車「どこでも号」が、県内各地を「神出鬼没」に走り回ります。
テーマは「山の名人を探せ！(仮)」。
豪華ゲストが乗り込み、大自然の中で暮らす達人の技に挑戦、皆さんの笑顔ともてなしを日本中にアピールします。



新企画
第3弾！ふるさとラブソディ

古くから伝わり、愛されてきた民謡、童謡、唱歌。ふるさとラブソディは、そんな地域の歌を掘り起こし、新しいふるさとの曲を作ります。日本を代表する気鋭の作曲家・和田薫さんがアレンジを担当し、地元の山梨交響楽団、富士山火焰太鼓の皆さんが演奏で盛り上げます。出来上がった曲はメイン会場「河口湖ステラシアター」で番組の最後に大合唱！富士山をバックにした雄大なステージで感動的なフィナーレを目指します。

この番組では皆さまからの情報をお待ちしております！
自分の身の回りにある有意義な情報等ありましたら、
手紙・FAXにてお寄せ下さい。

NH甲府放送局 「おーい、ニッポン」プロジェクト
〒400-8552 甲府市飯田3-10-20
055-222-1582 (FAX)

放送日と放送時間 9月5日(日)午前10時～1時54分、午後1時～7時

下水道工事に伴う 交通規制にご協力を

町では河川を浄化し、快適な生活環境づくりのため、下水道整備を計画的に推進しています。そのため、国道等道路に布設工事を行うため、交通規制等で大変ご迷惑をおかけしています。

今年度も、河口地区の国道137号をはじめとして、数箇所を計画しています。

町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

排水設備の工事は 「排水設備指定工事店」で

トイレの水洗化工事や排水設備工事は、町の「排水設備指定工事店」へ申し込んでください。これは、工事の適正を期し、悪質な工事を防止すると共に、工事に関するいろんな事務手続きをすべて工事店が代行し、町民の皆さんの利便を図るための制度です。町では工事店を監督指導していますし、工事が完了すれば町の検査を受けなければなりませんので安心して工事を任せることができます。

接続工事への助成については、水洗便所等改造資金あつせん制度（限度額100万円）また、排水設備設置費補助金制度がありますので、ご利用下さい。

問合せ先 水道課 72 1620

社協だより

小学生・中学生・高校生 「一日ボランティア体験教室」 参加者募集

参加者募集

町社会福祉協議会では、夏休みを利用しての一日ボランティア体験教室を計画しました。小学生、中学生、高校生と年齢別に実施します。「関心はあるけどやることがない」という人、この機会に体験してみませんか。
なお、詳しい内容や、申し込みについては、学校を経由し、お知らせしますのでご覧下さい。

小学生

期日： 7月23日（金）
場所： 勝山ふれあいセンター
対象： 町内小学4～6年生
内容： 青年海外協力隊を知ろう
その国の郷土料理を作ろう
連絡： 材料費500円（予定）

中学生

期日： 8月3日（火）4日（水）
場所： 障害者小規模授産所
「河口湖ハール工房」
対象： 町内中学生（定員10名）
内容： 工房での作業を手伝い
昼食、上履きは各自用意
連絡： 作業ができる服装

高校生

期日： 8月6日（金）
場所： 県富士ふれあいセンター
対象： 町内高校生

内容： 車イス生活者の講話と理学療法士によるリハビリテーションについて
連絡： 昼食、上履きは各自用意
動きやすい服装

「給食サービス」 配種キルティンク袋を 製作いただきました



町社協では、毎週水曜日に、食生活改善推進員会と民生児童委員のご協力のもと、一人暮らしの高齢者に手作りお弁当をお届けしています。
合併後、対象者も増加し、お弁当を配達する時に使うキルティンク袋が不足でした。そんな中、白壁三代子さん（船津）が20枚程、袋を縫って下さいました。
これからも、温かいお弁当が届けられます。ありがとうございます。

「富士河口湖町心身障害児（者）を守る会」 「富士河口湖町心身障害児（者）を守る会」 会員の募集

「富士河口湖町心身障害児（者）を守る会（高橋一真会長）」では、心身障害児及び会員相互の連携協調を図り、野外療育訓練の開催（一日行楽）、心身障害児者の療育療護思想の普及、啓蒙を目的に活動をしています。

そこで、この会の活動に賛同いただける町内にお住まいの心身に障害児者をもつ保護者を募集します。

問い合わせ先
高橋一真： 電話76 6054
町社協： 電話72 1430

ボランティア活動 普及協力校として 3校が取り組む

河口湖北中学校（平成14～16年度）
大嵐小学校（平成15～17年度）
船津小学校（平成16～18年度）

山梨県社会福祉協議会では、児童・生徒の福祉やボランティアへの理解を高めるようにと、県内小・中学校及び高校を対象に、昭和62年より毎年、事業を希望する学校を募り、今年度は、新たに26校を指定しました。

本町では、船津小学校が2回目となる指定を受け、現在、活動推進中の河口湖北中学校、大嵐小学校を含め3校が指定校として、この事業に取り組んでいきます。
なお、これまでの実績は次の通りです。

指定期間	学校名
S62～H1	船津小学校
H1～H3	河口湖北中学校
H8～H10	小立小学校 河口小学校
H10～H12	大石小学校 勝山中学校 河口湖南中学校
H11～H13	勝山小学校
H13～H15	西浜小学校 富士河口湖高等学校

古布の「華」キルト展

～「日本の古布(こふ)」を素材に国内のトップ・キルト・アーティストの作品展示～

6月18日(金)～8月29日(日)

会期中は無休



かつて、日本の暮らしの中で人々の生活と共にあった布。晴れ着、普段着、労働着、それらは時を経て今、私たちに日本の布の美しさを改めて教えてくれます。先人たちの残した宝物とも言える古布を生かし、日本のキルト作家50名が時代を超えて紡ぐ、大作キルト作品を展覧します。

また、全国で活躍中の楽習フォーラム「国際キルトインストラクターアソシエイツ」会員が制作した優秀作品を20点展示した「ミュージアムキルト展IN河口湖美術館」も同時に開催されています。

富士山河口湖音楽祭2004

運営ボランティアの募集

2004年8月15日(日)から21日(土)までの7日間河口湖ステラシアター、河口湖円形ホールを中心に世界的に活躍する音楽家と一緒に「富士山河口湖音楽祭2004」を開催いたします。

この音楽祭は、フランス「ラムルー管弦楽団」首席指揮者であり、世界的に活躍する指揮者佐渡裕氏監修のもと、音楽を通じて次世代を担う子供たちを感性豊かな人になってもらおうと、様々なオリジナルなプログラムを企画立案し、地域の大人から子供まで手を組んで一緒に考える参加型の音楽祭として開催いたします。

このような趣旨で開催される音楽祭に対して、当実行委員会では各プログラムの運営ボランティアを募集しております。内容は、コンサートやイベント開催に伴う誘導案内や観客整理が主な業務です。ご興味のある方は、振るってご参加ください。尚、お申込みは下記音楽祭事務局にご連絡ください。

募集要項

- 募集期間** ～ 2004年7月15日(木) 受付終了
但し、募集人員に満たない場合は追加募集予定
- 募集人員** 約50人
- 活動場所** 河口湖ステラシアター、円形ホールその周辺等
- 活動期間** 2004年8月15日(日)～21日(土)
多少前後することがあります
- 活動時間** 詳細は事務局へお問い合わせ下さい。
- 募集条件** 音楽祭の裏方に興味のある方
- 募集方法** 音楽祭事務局へお問い合わせください。追って申込書をお渡し致します。
- 備考** 全体研修を8月中旬に実施予定(業務によっては、特別研修を行う予定)
登録者多数の場合は、希望の業務とならない場合もございます。



応募・お問い合わせ

富士山河口湖音楽祭2004実行委員会事務局(河口湖ステラシアター内)

〒401-0301 富士河口湖町船津5577 TEL: 72-5588 FAX: 72-557

女と男の情報コーナー



「広げよう連携・始めよう実践」 町女性団体連絡協議会発足

富士河口湖町で活動している女性団体、グループ（22団体）で構成する「富士河口湖町女性団体連絡協議会（白壁三代子会長）」が設立され、6月22日に町中央公民館で設立総会を開催しました。

総会では、会則、平成16年度の事業計画、予算案などが承認され、16年度の女性団体連絡協議会の活動がスタートしました。

第二部では、「広げよう連携・始めよう実践」→行動する女性団体をめざし、まず私たちの町を知ろう→をテーマに学び考えました。

第二部での提案や意見発表については8月号広報でお知らせします。お楽しみに。女性団体連絡協議会では、女性団体が交流しあい、ともに学んでいくために講演会や研修会、イベントの開催を予定しています。町で活動している女性グループのみならず、いっしょに活動しませんか？

加入申込み・問合せは、
生涯学習課男女共生・国際係
72 6053まで

ぴゅあ富士出前講座

「これからの女性の生き方」

講師：吉原五鈴子先生

6月10日に河口湖ユネスコ協会と教育委員会の共催でぴゅあ富士出前講座が開催された。当日は、町内の女性たちが主であっ

たが、男性の参加もあり80人余りの人たちが熱心に「これからの女性の生き方」について学び考えた。

元山梨県立女性センター（現県立男女共同参画推進センター）館長の吉原五鈴子先生を講師に向かえ、これからの女性の生き方、富士河口湖町の女性としてこれからどうあるべきかを共に考える機会を得た。

講演では、ユネスコの活動について、自分らしく生きるということ、明治の女性たちがおかれた状況、先達の生き方に学ぶ、基本理念をしつかり持つ、地域に生きる誇りを持つて、の5つのテーマをもとに熱く語られた。

この講演会の様子は、河口湖CATVの9チャンネルで7月7日と8日に放映されます。（時間 12時3分～ 午後6時3分～ 午後10時3分～）



参加者の心に残ったこと

「明治の女性達がおかれた状況、先達の生き方に学ぶ」では、樋口一葉、平塚らいてう、与謝野晶子の生き方をとおして、あの時代に、文学をとおしてでしか女性の心を、思いを社会に訴える術がないと考えて、果敢に生きた彼女たちのエネルギーに感動し、講演される吉原先生のパワーに感動し、何か強い力を与えられたような気がした。

今に生きる私たちは、「男女共同参画社会」実現に向けて、何をしていたらよいのだろうかと考えているよりも、まず自分自身を変え、地域を変えるために、住みよい町づくりのために一歩、もう一歩踏み出す勇氣と力をもたなくてはならないと感じた。そして、「地域に生きる誇り」がもてる生き方をしていきたい。 受講者A

女性交流センター

運営委員（仮称）

新町建設計画の中で女性がいきいきと活動する拠点として「女性交流センター」の設置を掲げています。

その交流センター（中央公民館内）の本格的な運営に向けて中央公民館を準備室として情報収集、発信をしていきます。女性たちが交流し、互いに助け合い高めあえる場所として活用できるよう皆さまとともに考えていきたいと思えます。

センターの運営について考え、参加してくださる方を募集します。皆さまのお知恵と行動力でセンターをつくりあげていきましょう。男女共生の理念から男性・女性はいません。

申込み・問合せ

生涯学習課男女共生・国際係

：72 6053 fax：72 2352

Eメール：

syougai@town.fujikawaguchi.co.yamanashi.jp

（「意見」は「提案」のご寄せください。）

富士と湖の自然をみつめて

ホタルの光 ホタルの羽化がピークを迎えています

4月24日にジュニアレンジャーの人達に終令幼虫を八木崎公園・大石公園に放流してもらい、30日に大池公園と大石公園に追加放流してありましたゲンジボタルですが、6月15日の夜7時半から9時半の間に確認に行きましたら、八木崎約50頭、大池8頭、大石公園約30頭の成虫が光っていました。18日からはハーブフェスティバルもはじまり、ライトアップされて見づらい所もあるかも知れませんが、すぐ近くで神秘的な蛍光（ケイコウ：まさにホタルの光）を楽しんで頂きたいと思います。ホタルの住める場所は、ヨシをはじめ、いろいろな動植物が共生している環境ですから、家に持ち帰っても長生きできませんしホタルも喜びませんので、つかまえて持ち帰ったり、いじめたりしないで優しく見守ってほしいと思います。研究室1階の飼育室でも次々に羽化し（写真）、18日現在で90頭以上になりましたので、産卵をうながした後、ホタルの夕べで放したいと思っています。

一方、昨年自然発生が5頭確認できた河口湖美術館施設ですが、残念ながら15日にはホタルを確認出来ませんでした。ホタルの夕べで放す成虫から来年は発生してくれることを期待して、再度ホタルその他の水生生物と一緒に生活できる環境を維持して行きたいと思っています。

また、合併によって西湖という河口湖に負けない素晴らしい自然も富士河口湖町の一部になりました。河口湖・西湖の、もともとある大切な湖畔の自然を残しつつ、失われた里山の自然を少しでも回復できるよう努力して行きたいと思いますので、これからも長い目で見ていただきご協力をお願いいたします。



絶滅危惧種ミヤマシジミの生態調査 今年も順調にスタートしました

昨年報告しましたように、昭和大学萩原康夫先生と共同で調べた結果、このチョウの幼虫とアリがとても仲良く生活していることがわかりましたが、今年も4月から、卵で越冬後春から秋まで2回から3回羽化するミヤマシジミの、どの時期でも、どの場所でも同じなのかを調べ始めました。



5月には最初は卵も幼虫も見つからず苦労しましたが、18日に初めて幼虫が見つかったから次々と幼虫が見つかり、6月に入ってからは蛹（サナギ）も4頭見つかりました。6日からは成虫（親のチョウ；左の写真は）もみられはじめ、成虫に印をつける（マーキング）調査でも、印のついたチョウが何回も見つかったり、移動も確認されたり成果が出始めています。

さらには、メスの産卵や産み付けられた卵もみつき、卵から幼虫・蛹・成虫まで通して観察が出来たらいいなと思っています。卵にはアリが来ていませんでしたが、幼虫のどの時期からアリが共生するのか、ワクワクする気持ちで観察を続けたいと思っています。

いつも好意的に調査に協力頂いている北富士演習場の管理班や統制所の方々、非常にねばり強く連続観察して下さっている萩原先生には感謝、感謝です。これらの成果は改めて報告したいと思いますので、ご期待下さい。

<ショート・ニュース>

6月5日 東京HSBCビルにおいて、アースウォッチジャパンの成果報告会に渡辺通人が参加させて頂きましたが、理事長さん他35名が参加して下さい、2時間の講演を無事終了することが出来ました。

6月日本生態系協会発行の「ハビタット評価モデルシリーズ1 ニホンリスのHSIモデル」の表紙に、河口湖フィールドセンター裏で撮影したニホンリスの写真が掲載されました。

7月7日から8月にかけて、「富士に魅せられて～RDB種を支える豊かな自然～（仮称）」と題して山梨日々新聞に8回連載で、写真と文章が掲載されることになりました。

7月8～10日のアースウォッチプロジェクトのチーム2に、8名の方々が参加して下さいになりました。神戸から参加下さる方、5月に参加下さった方や講演会で参加を決めた方など様々です。

ご意見・ご質問は、TEL(FAX) 0555- 20- 3510 河口湖フィールドセンター 自然共生研究室まで

本のある広場

富士河口湖町立図書館 TEL & FAX 0555-73-3963

http://www.mfi.or.jp/kawato1/ e-mail kawato1@mfi.or.jp

新着図書案内

一般書

家族上手に生きる / 高橋 英樹 火天の城 / 山本 兼一

愛なんて、明日どうなるかわからない / 内館 牧子

泳ぎたくない川 / 愛川 欽也 青い空 / 海老沢泰久

「話す日本語」面白ゼミナール / 鈴木 健二

名もなき勇者たちへ / 落合 信彦 あおい / 西 加奈子

灯し続けることば / 大村 はま 一葉の恋 / 田辺 聖子

上海迷路 / 内田 康夫 廃墟の聖母 / 井上 淳

ぐるぐるまわるすべり台 / 中村 航

世界のことば・出会いの表現事典 / 石井 米雄



児童書

トーマスのおたのしみブック

ごろごろごろん / とよかずひこ

ほしべソくんふたたびちきゅうへ

/ おぐらひろかず

よくかんがえるカエルくん

/ いわむらかずお

ひ・み・つ / たばたせいいち

もりもり小学校どきどきバースデーケーキ

/ 薫くみこ

カエルになったお姫様

/ E・D・ベイカー

名探偵コナン推理ファイル日本史の謎

雲のてんらん会 新装版 / いせひでこ

図書館ボランティアさん 活動中!!

今回の募集により、今年度は36名の図書館ボランティアの方々が、書架整理・資料整理の領域でボランティアとして活動して下さることになりました。

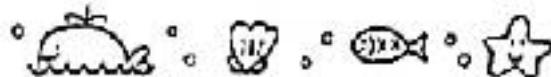
また、今回の募集の他に41名のボランティアの方々が次の内容で活動して下さっています。

読み聞かせ・ブックスタートボランティア 32名

環境美化ボランティア 1名

大型紙芝居作成ボランティア 8名

今回の募集も合わせて、77名というたくさんの方々に図書館運営に協力していただいています。



大石・河口分館 2004年7月の予定

開館日	火曜日	午後3時～6時	6・13・20・27日	大石分館読み聞かせ会 13・27日 16:30～
	木曜日	午後3時～6時	1・8・15・22・29日	河口分館読み聞かせ会 13・27日 16:30～

本館の2004年7月の予定

休館日 毎週月曜日・館内整理日 [30日(金)] / 14日(水) 館内停電のため休館させていただきます。

本館読み聞かせ会の予定

日本語 0歳～3歳対象 27日(火) 10:30～ 英語 6日・20日(火) 10:30～